

2019年 詳説世界史 復習テスト(解答)

～ 第07講② 東洋史 § 29.30 ～

〔日露戦争の刺激と辛亥革命への道〕 6問

問1 次の文章①～③には誤りがそれぞれ1カ所ある。誤りを指摘し、訂正しなさい。

- ① フィリピンの反植民地運動の過程では、サレカット＝イスラーム(イスラーム同盟)など反オランダ勢力が活躍した。
- ② ベトナムでは、ファン・ボイ・チャウがタキン党を結成し、日本への留学運動と反フランス運動を展開した。
- ③ モンゴルでは、ロシア革命の影響を受け、チョイバルサンらを指導とし、1924年、ソ連からの独立を達成した。

問2 19世紀後半から20世紀初頭までのインドの動きを起きた年代順に並べ替えなさい。

- a 全インド＝ムスリム連盟結成 b カルカッタ大会 c ボンベイ大会 d ベンガル分割令

問3 カルカッタ大会4綱領として、異なるものを一つ選びなさい。

- a 英貨排斥 b 国産品愛用 c 自治獲得 d 民族自決

問4 日露戦争の影響を受けて起きた出来事ではないものを1つ選べ。

- a イラン立憲革命 b 中国同盟会の結成 c アギナルドの対米蜂起 d トンズー運動

〔辛亥革命と中華民国の苦悩〕 14問

問5 下の文章の空欄(あ)～(き)に入る語句をそれぞれ書きなさい。

中国分割は、中国の(あ)資本家らの利益を損なうこととなり、反清的な組織に援助するようになった。その後、孫文が(い)で作った興中会をはじめとする革命団体は、(う)年に合体し、中国同盟会として強化された。この動きに焦りを感じた西太后は、(え)(西洋式軍隊)の設置や、憲法大綱の発布などを実施し、清の立て直しを図るが時すでに遅く、(お)年に起こった民衆暴動をきっかけに(か)蜂起へと発展、(き)革命となった。

* え・か・きは全て漢字で書きなさい。

問6 次の文章①～③には誤りがそれぞれ2カ所ある。誤りを指摘し、訂正しなさい。

- ①孫文は広東省中山県の生まれで華僑の出身であった。医者を目指し、日露戦争をきっかけに革命家に転身、1914年に宋慶齡と再婚した。
- ②鉄道国有令に反対して上海で暴動が起き、各地の軍隊による革命となった。その後、北京で孫文を臨時大総統とする中華民国が建国された。
- ③皇帝光緒帝を廃位させた袁世凱は、第二革命後に中華革命党を弾圧し、帝政運動を開始するが、列強の反発などもあり失敗し、亡くなった。

問7:軍閥政権に関する一問一答に答えなさい。 問8:三民主義として正しいものを選びなさい。

- ①最初の軍閥政権を作った安徽派の指導者を漢字で書きなさい。 a 民修の発達 b 民族の独立
- ②最後の軍閥政権を指示していた列強とはどこか? c 民権の安定 d 民生の伸長

問9:孫文と佐藤幸夫の年の差は何年ですか?

問1	①		②		③	問2	
問3		問4		問5	あ)		い)
	う)		え)		お)		か)
	き)	問6 ①	→ →	②	→ →	③	→ →
問7	①		②	問8		問9	

2019年 詳説世界史 復習テスト(解答)

～ 第07講② 東洋史 § 29.30 ～

〔日露戦争の刺激と辛亥革命への道〕 6問

問1 次の文章①～③には誤りがそれぞれ1カ所ある。誤りを指摘し、訂正しなさい。

- ① フィリピン→インドネシアの反植民地運動の過程では、サレカット＝イスラーム(イスラーム同盟)など反オランダ勢力が活躍した。
- ② ベトナムでは、ファン・ボイ・チャウがタキン党を結成し、日本への留学運動と反フランス運動を展開した。
- ③ モンゴルでは、ロシア革命の影響を受け、チヨイバルサンらを指導とし、1924年、ソ連からの独立を達成した。

問2 19世紀後半から20世紀初頭までのインドの動きを起きた年代順に並べ替えなさい。

- a 全インド＝ムスリム連盟結成 b カルカッタ大会 c ボンベイ大会 d ベンガル分割令

問3 カルカッタ大会4綱領として、異なるものを一つ選びなさい。

- a 英貨排斥 b 国産品愛用 c 自治獲得 d 民族自決

問4 日露戦争の影響を受けて起きた出来事ではないものを一つ選べ。

- a イラン立憲革命 b 中国同盟会の結成 c アギナルドの対米蜂起 d トンズー運動

〔辛亥革命と中華民国の苦悩〕14問

問5 下の文章の空欄(あ)～(き)に入る語句をそれぞれ書きなさい。

中国分割は、中国の(あ)資本家らの利益を損なうこととなり、反清的な組織に援助するようになった。その後、孫文が(い)で作った興中会をはじめとする革命団体は、(う)年に合体し、中国同盟会として強化された。この動きに焦りを感じた西太后は、(え)(西洋式軍隊)の設置や、憲法大綱の発布などを実施し、清の立て直しを図るが時すでに遅く、(お)年に起こった民衆暴動をきっかけに(か)蜂起へと発展、(き)革命となった。

* え・か・きは全て漢字で書きなさい。

問6 次の文章①～③には誤りがそれぞれ2カ所ある。誤りを指摘し、訂正しなさい。

- ①孫文は広東省中山県の生まれで華僑の出身であった。医者を目指し、日露戦争をきっかけに革命家に転身、1914年に宋慶齡と再婚した。
- ②鉄道国有令に反対して上海で暴動が起き、各地の軍隊による革命となった。その後、北京で孫文を臨時大総統とする中華民国が建国された。
- ③皇帝光緒帝を廃位させた袁世凱は、第二革命後に中華革命党を弾圧し、帝政運動を開始するが、列強の反発などもあり失敗し、亡くなった。

問7:軍閥政権に関する一問一答に答えなさい。 問8:三民主義として正しいものを選びなさい。

- ①最初の軍閥政権を作った安徽派の指導者を漢字で書きなさい。 a 民修の発達 b 民族の独立
- ②最後の軍閥政権を指示していた列強とはどこか? c 民権の安定 d 民生の伸長

問9:孫文と佐藤幸夫の年の差は何年ですか?

問1	①フィリピン →インドネシア		②タキン党 →維新会		③ソ連 → 中華民国	問2	cdba
問3	d	問4	c	問5	あ)民族		い)ハワイ
	う)1905		え)新軍		お)1911		か)辛亥
	き)武昌	問6 ①	華僑 → 客家 日露戦争 → 日清戦争	②	上海 → 四川 北京 → 南京	③	光緒帝 → 宣統帝 中華革命党 → 国民党
問7	①段祺瑞		②日本	問8	b	問9	101年